



SDGs × ジェンダー平等 身近なテーマで考えてみよう！

～将来の進路選択～

「ジェンダー平等」とは性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会をわかちあい、あらゆる物事を一緒に決めていくことを意味しています。**男性と女性は**、身体づくりはちがっていても**平等**です。

ところが…今の社会では男性の役割・女性の役割など、個人ではなく「性別」によって生き方や働き方が決められてしまうことがあります。

たとえば…日本では女子より男子の方が、大学進学率が高い状況にあります（男子57.1%、女子51.1%：令和2年度「学校基本統計」より）。

この差は昔と比べて縮まっていますが、経済的な理由とも併せて未だに「女子だから」という理由で大学進学をあきらめないといけないケースもあるようです。

「女性だから／男性だから」という固定観念にとらわれずに、本当に自分が興味のある進路を選択することが大切です。

進路選択は、将来の職業選択にも大きく関わりがあります。

現在は、経済的な理由で学びを中断することがないよう、国などの支援制度もありますので、「女性だから／男性だから」と将来の選択肢をせばめる必要はありません。

SDGs（エスディーズ）とは、世界で広がる貧困・格差・地球環境の危機を克服し、「持続可能な社会・経済・環境」を目指す、世界共通の目標です。2015年に国連で開催された「持続可能な開発サミット」で日本も賛同し、国連加盟国193カ国の首脳が全会一致で決定しました。2030年という達成期限を設け、17のゴールと169のターゲットに、全ての国が取り組むことを約束しています。

ゴール5のジェンダー平等は、SDGsの重要なテーマで、日本では「男女共同参画社会基本法」で21世紀の最重要課題となっています。

6月23日～29日は「男女共同参画週間」

「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ

令和4年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ

■ 隣保館は、あなたの身近な相談窓口です。■

隣保館では、人権に関すること、生活のこと、就労のことなど様々な相談に応じています。

町内にお住まいの方であればどなたでも相談に対応いたします（相談無料）。



大分県人権啓発イメージキャラクター
こころちゃん

6月の行事予定

※（保）玖珠町隣保館 （集）十五駄集会所

1日(水)午後1時15分～	生花教室(保)	22日(水)午前9時30分～	料理教室(集)
8日(水)午後3時30分～	書き方教室(保)	22日(水)午後3時30分～	書き方教室(保)
9日(木)午前9時30分～	茶道教室(保)	23日(木)午前9時30分～	茶道教室(保)
12日(日)午後1時30分～	編物教室(保)	26日(日)午後1時30分～	編物教室(保)
13日(月)午後8時～	カラオケ教室(保)	27日(月)午後8時～	カラオケ教室(保)
15日(水)午後1時15分～	生花教室(保)		

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催など変更になる場合があります。

ハローワークの求人情報もありますので、お気軽に隣保館にお尋ねください